

住吉中学校



(令和6年5月1日現在)

所在地	〒558-0052 住吉区帝塚山西3-5-6		
電話	06-6672-3115	F A X	06-6672-4757
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j732662		
校長名	西堂 良紀		
生徒数	355名	教職員数	37名
学級数	14学級（うち特別支援学級5）		
標準服	【1年生】ブレザー・ポロシャツ 【2・3年生】詰襟学生服・セーラー服		

学校概要

本校には1948年の創立当初より「自主・協調」という校訓があります。

「自主」とは、自ら考え判断し、その責任を果たすことで人としての主体的な資質の形成をめざすものです。「協調」とは、互いに譲り合って相互理解に努めることであり、生活するうえで大事な心構えです。

本校では、この校訓を念頭に置き、教職員一丸となって生徒のために全力で取り組んでおります。

教育目標

多様性を受け入れ、自身の考えを表現できる子どもの育成

校長メッセージ

本校では、～ ALL FOR SMILE（すべてはみんなの笑顔のために）～をチームスローガンとし、様々な取組を進めております。

具体的な取組としましては、生徒が自主的に行動できる力や仲間を思いやる力の育成を目的に、あらゆる教育活動において班活動を積極的に取り入れております。班活動を継続することにより、生徒たちが学級活動におけるほとんどのことを主体的に話し合っ

て決定できる様子が見受けられます。日々の様子につきましては、学校ホームページをご覧ください。

今後も、生徒はもちろんのこと、保護者や地域の皆さま、教職員、みんなが笑顔でいられる学校をめざしてまいります。よろしくお願

学校協議会会長メッセージ

住吉中学校は、学校の立地的にも、住吉小学校・東粉浜小学校の両小学校と隣接した学校です。外から見ると初めての方は、小中一貫校のように思われることもあります。

事実、教育活動やPTA活動においても、住吉区北西に位置する本校と校区両小学校を「北西三校連絡協議会」として組織し交流を深めています。小中連携や小小連携を通して、北西三校の子どもとして、各校地域と共に9年間を見据えて人権を大切に

した教育の実践を推進しています。そのため、様々な取組みを年間通じて実施し、地域の中学校を共に支えるという強い思いがあります。

また、子どもたちは、防災訓練、防災啓発講演、区民まつり、田植え・稲刈り、茶道、神輿、餅つき等々、様々な地域行事に積極的に参加し、地域行事を通して、地域の一員として年齢を超えた深い関係性を持って育っています。

学校行事

- 4月 入学式、始業式、対面式、部活動紹介・編成、家庭訪問
- 5月 授業参観、中間テスト
- 6月 1年一泊移住、2年福祉体験、3年修学旅行、期末テスト
- 7月 期末懇談、終業式、学力補充
- 8月 平和登校日、始業式
- 9月 文化祭
- 10月 生徒会選挙、中間テスト、体育大会
- 11月 進路懇談、職場体験、期末テスト
- 12月 期末懇談、終業式
- 1月 始業式、3年学年末テスト、新入生保護者説明会
- 2月 学年末テスト、職場訪問
- 3月 卒業式、生徒会選挙、修了式

沿革

- 1948年4月 大阪市立住吉第五中学校として開校
- 1949年5月 大阪市立住吉中学校と校名を変更
- 1957年12月 東館完成
- 1960年3月 北館完成
- 1962年1月 講堂（中央棟）・プール完成
- 1967年11月 創立20周年「自主協調」の像建立
- 1971年8月 西館完成
- 1972年3月 南館完成
- 1981年 体育館・新運動場完成
- 1989年3月 創立40周年記念誌「わだち」発行
- 1998年12月 創立50周年記念事業
- 2008年 創立60周年
- 2018年 創立70周年

部活動

- 【運動部(10)】 野球部・サッカー部・陸上競技部・男子バスケットボール部・女子バスケットボール部・バドミントン部・女子ソフトテニス部・女子バレーボール部・卓球部・ラグビー部
- 【文化部(5)】 吹奏楽部・美術部・園芸部・演劇放送部・科学部
- 【サークル(2)】 茶道・和太鼓

▶▶ 運営に関する計画

【中期目標】 大阪府教育基本計画に準ずる項目について、令和7年度末における本市の数値目標を上回る。

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度の校内調査における「学校生活は楽しい」、保護者アンケート「子どもは楽しく学校生活を送っている」の項目について、「よく当てはまる(やや当てはまる)」と回答した生徒・保護者の割合を90%以上にする。
- 令和7年度の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目について、最も肯定的な回答した生徒の割合を90%以上にする。
- 令和7年度末までの校内調査における暴力行為を複数回行う加害生徒数を、毎年、前年度より減少させる。
- 令和7年度末までの校内調査における前年度不登校生徒の改善した割合を、毎年、前年度より増加させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の全国学力・学習状況調査、中学生チャレンジテストにおける平均正答率を、それぞれ全国・大阪府・大阪市の平均正答率より上回る。
- 令和7年度の校内調査における「授業はよく理解できている」の項目について、「よく当てはまる(やや当てはまる)」と回答した生徒の割合を90%以上にする。
- 令和7年度の校内調査における「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」の項目について、「よく当てはまる(やや当てはまる)」と回答した生徒の割合を70%以上にする。
- 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における体力合計点を全国平均と比較して0.1ポイント以上向上させる。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度の校内調査における「日々の学校活動で学習者用端末を活用している」の項目について、「毎日(ほぼ毎日)」と回答した生徒の割合を100%にする。
- 教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教職員の割合を85%以上にする。

▶▶ 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状（調査対象：令和5年度の中学3年生）

【平均正答率（％）】

国語	数学	英語
66	45	43

令和5年度は全教科で全国平均、大阪市平均ともに下回る結果となった。

国語については成果として全国平均と比較して【話すこと・書くこと】の領域では1.0ポイント上回った。課題として【読むこと】領域では全国比-8.8ポイント、市比-3.4ポイントとなった。

数学については、成果として【数と式】の領域では全国比+1.5ポイントとなった。課題として、

【データ活用】領域では全国比-20.3ポイント、市比-16.0ポイントとなり苦手分野が顕著になっている。

英語については、各領域についてすべて下回っているものの、すべての領域で-2.5ポイント前後となり、無回答率では大阪市よりも下回った。

▶▶ 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（調査対象：令和5年度の中学2年生）

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	持久走(秒)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(m)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	30.21	28.43	47.53	50.62		73.62	8.13	188.21	17.38	40.20
女子	25.15	22.17	40.93	41.89		51.54	9.48	154.76	11.54	42.91

男子では握力・上体起こし、長座体前屈で、女子は握力と上体起こしで大阪市、全国平均を上回った。男女ともにハンドボール投げ、50m走に課題があったため、力強い動きを高める運動等を行い改善が必要である。

【P75に全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。】